

「ICU」ってどんなトコ!?

回答: ICU 看護長 米山 多美子

患者: そもそも「ICU」とはどんな意味で、何をするとこ所ですか?

看護長: 「ICU」は、集中治療部と呼ばれている部門です。さまざまな医療機器と人員を配置した環境で、外科系・内科系の重症患者さんの治療と看護を集中的に行い、治療効果を高め、早期回復を支援するために設置されています。当院では、主に脳神経、心臓、呼吸器、外科などで大きな手術を受けた患者さんが入室され、24時間体制で検査、治療、看護を受けています。

患者: 怖いイメージがありますが、病棟とは何が違うのですか?

看護長: 患者さんには、観察のために必要なモニター機器や治療のための点滴などが装着されて

いますが、日常生活は一般病棟と変わらずに過ごしていただいています。看護師は、すぐそばにいて、いつでも対応できるようにしています。また、状態が安定していれば、テレビや音楽を楽しんだり、座って食事をしたり、面会時にはご家族と会話もできます。

患者: ほかに特徴がありますか?

看護長: 身体の回復に合わせて、急性期からより積極的にリハビリテーションを取り入れた治療・看護を行うことが回復を早めるといわれています。そのため、ICUではさまざまな科の医師やリハビリテーション部門・看護師が、一日も早く患者さんが入院前の生活に戻れるように連携し、協力しあってチーム医療を提供しています。



Q&A
先生教えて!

気になるメディカル



「CCU」ってどんなトコ!?

回答: 看護部 看護長 堀川 慶子

患者: CCUとはどのようなところですか?

看護長: CCU (Coronary Care Unit) とは、心臓病急性期の集中治療を行う病室のことです。急性心筋梗塞や不安定狭心症・急性心不全・重症不整脈など生命の危機状態にある患者さんを24時間体制で受け入れています。医師や看護師をはじめ、医療チームが一丸となって患者さんのケアに取り組んでいます。

患者: どのようなことをするのですか?

看護長: 例えば急性心筋梗塞の患者さんの場合は、一刻も早い検査と治療が必要です。心臓の緊急血管造影検査を行うと同時に、詰まった血管を開通させたり、広げたりする治療を行います。その後は、直ちにCCUにおいて心電図や血圧などを常時モニターしながら、点滴

や酸素吸入などの治療を行います。CCUの看護師は細かに病状を把握するとともに、動けない患者さんの生活を支援します。そのためCCUには、患者さん2名に対して看護師1名が配置されています。発症から早期の治療が開始され、回復が順調な患者さんの場合は、2週間前後で退院することができます。

患者: 心臓病予防のためにどのようなことに気を付けたらいいですか?

看護長: 糖尿病や高血圧・高脂血症など、いわゆる生活習慣病があると心臓病を起こしやすくなります。食生活では甘いものや油っぽいものは取り過ぎないようにして、腹八分目を心がけましょう。ウォーキングなどの適度な運動を続けるとともに、タバコを控えることも大切です。